

# 平成22年度 北海道へき地・複式教育研究連盟 要覧



## 道へき・複連

### ◆本連盟の目的

この連盟は各地区のへき地・複式教育研究団体の活動を促進し各関係機関団体と連絡を密にして北海道へき地・複式教育研究の振興に寄与することを目的とする。

### ◆目的達成のための事業

- 1 へき地複式教育研究大会、講習会に関すること
- 2 へき地・複式教育の振興に必要な資料の調査や収集配布に関すること
- 3 へき地・複式教育に必要な研究資料の刊行及び情報機関紙の発行に関すること
- 4 各種関係機関及び団体との連絡提携に関すること
- 5 へき地・複式教育振興に関すること
- 6 その他、本連盟の目的達成に必要なこと

### ◆平成22年度活動の基本方針・具体的内容

- 1 「へき地性」「小規模性」「複式形態」の3特性を生かした教育の充実を図るための研究活動をより一層強力に推進する。
  - (1) 第8次長期5か年研究推進計画2年次の研究に取り組む。
  - (2) 課題別・共同研究の深化と拡充に努める。
  - (3) 第59回全道へき地複式教育研究大会胆振大会の成功に向け取り組む。
  - (4) 第60回全道へき地複式教育研究大会上川プレ大会への取組を推進する。
  - (5) 第26回北海道へき地複式教育実践研究発表大会の充実を図る。
  - (6) 全道、各地区の研究成果を還流する。
- 2 組織の強化と充実に努める。
  - (1) 各地区へき・複連との連携、組織を強化する。
  - (2) 事務局業務の効率化と情報・要請活動の活発化を図るとともに、組織体制の改善について検討する。
  - (3) 各部活動の連携を密にして、執行体制の見直しを図り、その強化に努める。
  - (4) 未加盟校及び非複式のへき地小規模校の加盟促進を図る
  - (5) 組織検討委員会を継続設置し、組織体制の改善・財政上の諸課題の解決を図る。
  - (6) 連盟OB会との連携を図る。
  - (7) 適切な予算執行に努める。
- 3 教育条件の整備と拡充に努める。
  - (1) へき地・小規模・複式学級を有する学校の一層の条件整備を進める。
  - (2) 教職員の待遇改善を図る運動を進める。
  - (3) 新へき地学校等級別指定にかかわる調査・要望活動を進める。
  - (4) へき地・小規模・複式学級を有する学校及び地域の課題等の実態把握に努め、その対策について検討を図る。
- 4 関係機関・関係団体との連携を一層強化する。
  - (1) 道教育委員会、道立教育研究所、道小、道中、道P連、学校地域教育研究支援センター 道教育大学各校全へき連 道へき・複連OB会等との連携を密にし、研究活動の深化や条件整備、待遇改善に努める。
  - (2) 「全国へき地教育新聞」への寄稿、購読の拡大に協力する。
  - (3) 各関係機関、関係団体との成果、資料の交流を図る。

# 道へき・複連のあゆみ

- 昭和 7年 北海道庁主催で単級複式編成研究大会が開催される。
- 18年 北海道庁に北海道単級複式教育研究所が設置される。
- 19年 道内各支庁に単級複式研究校が指定される。
- 20年 単級複式研究指定協議会を開催する。
- 23年 全道単級複式教育研究連盟を組織する。  
全道研究大会を上川管内美深町楠小学校で開催する。
- 27年 第1回全国単級複式教育研究大会（十勝）が開催される。  
全国単級複式教育研究連盟が結成され加盟する。  
第1回全道単級複式教育研究大会（空知）を開催する。
- 45年 北海道単級複式教育研究連盟、長期10か年研究推進計画が課題別共同研究を柱にスタートする。  
以後の道複連の指針となる。  
第19回全道単級複式教育研究大会（石狩）がその初年度となる。
- 46年 へき地教師の歌「太陽となろう」を第20回全道単級複式教育研究大会（日高）で披露する。
- 47年 第21回全国へき地教育研究大会兼第21回北海道単級複式教育研究大会（上川）において、連盟長期10か年研究推進計画第1期研究の成果を発表する。
- 50年 単級を取り、北海道複式教育研究連盟と改称する。（略称へ道複連）
- 51年 道複連結成30周年記念事業を行う。『海鳴りと山彦』記念出版・連盟旗作成
- 55年 第2次長期5か年研究推進計画がスタートする。  
第29回全国へき地教育研究大会（後志）を開催する。
- 60年 第3次長期5か年研究推進計画がスタートする。
- 63年 道複連結成40周年記念事業を行う。『星霜40年その足跡と群像』を出版
- 平成 2年 道複連第4次長期4か年研究推進計画がスタートする。
- 3年 組織検討委員会を設置する。（組織・財政問題の検討）  
「キャピタル東京5日間の探検」が始まる。
- 4年 道複連・外村委員長「教育功労者表彰」受賞祝賀会を行う。
- 5年 へき地を挿入し、北海道へき地・複式教育研究連盟（道へき・複連）と改称する。  
へき地指定校全教職員から全国へき地教育研究連盟への負担金拠出始まる。
- 6年 「OBの集い」開催 『OB会』結成準備委員会発足  
第5次長期5か年研究推進計画がスタートする。  
『OB会』結成総会開催。
- 7年 第44回全国へき地教育研究大会北海道大会（網走）兼第44回北海道へき地複式教育研究大会網走大会を開催する。  
道へき・複連、岡田委員長「教育功労者表彰」受賞祝賀会を行う。  
へき地級の見直しが行われる。
- 8年 第45回北海道へき地複式教育研究大会胆振大会を開催する。
- 9年 第46回北海道へき地複式教育研究大会上川大会を開催する。  
北海道併置校協議会と研究面での一体化を決定。
- 10年 北海道へき地・複式教育研究連盟結成50周年記念 第47回全道へき地複式・併置校教育研究大会石狩大会を開催する。  
北海道へき地・複式教育研究連盟結成50周年記念 第48回全道へき地複式・併置校教育研究大会日高プレ大会を開催する。  
道へき・複連結成50周年記念事業を行う。  
記念式典及び祝賀会の開催 平成10年10月2日
- 11年 第48回全道へき地複式教育研究大会日高大会を開催する。
- 12年 第49回全道へき地複式教育研究大会十勝大会を開催する。

- 北海道併置校協議会が解散し、道へき・複連に一体化される。
- 13年 第50回全道へき地複式教育研究大会宗谷大会を開催する。へき地級の見直しが行われる。
- 14年 第51回全道へき地複式教育研究大会留萌大会を開催する。
- 15年 第52回全道へき地複式教育研究大会渡島大会を開催する。
- 16年 『OB会』結成10周年記念式典及び祝賀会を開催する。(平成16年8月28日)  
10周年記念誌『あとに続くを信ず』を発行(OB会編)  
第53回全道へき地複式教育研究大会釧路大会を開催する。  
第54回全道へき地複式教育研究大会後志プレ大会を開催する。
- 17年 第54回全道へき地複式教育研究大会後志大会を開催する。  
第55回全道へき地複式教育研究大会根室プレ大会を開催する。
- 18年 第55回全道へき地複式教育研究大会根室大会を開催する。  
第56回全道へき地複式教育研究大会空知プレ大会を開催する。
- 19年 第56回全道へき地複式教育研究大会空知大会を開催する。  
第57回全道へき地複式教育研究大会檜山プレ大会を開催する。
- 20年 第57回全道へき地複式教育研究大会檜山大会を開催する。  
第58回全道へき地複式教育研究大会網走プレ大会を開催する。  
60周年記念誌『拓魂無限』～道へき・複連50周年記念誌追録～発刊  
へき地振興法施行規則一部改正案発表(へき地学校等指定基準見直し)
- 21年 第58回全道へき地複式教育研究大会網走大会を開催する。  
第59回全道へき地複式教育研究大会胆振プレ大会を開催する。

## 道へき・複連 研究主題の変遷

### ■第1次長期10か年研究推進計画 [昭和45年度～昭和54年度]

「新時代を開発し、主体的・創造的に生きる子供の育成」

～へき地・複式学校の特性を生かし、児童・生徒一人一人を伸ばす学校・学級経営と学習指導の新しいあり方を研究する～

### ■第2次長期5か年研究推進計画 [昭和55年度～昭和59年度]

「たくましい実践力をもって、主体的・創造的に生きる人間性豊かな子供の育成」

～へき地・小規模・複式学校の特性を生かした学校・学級経営の近代化と学習指導の最適化をめざして～

### ■第3次長期5か年研究推進計画 [昭和60年度～平成元年度]

「たくましい実践力をもって、主体的・創造的に生きる人間性豊かな子供の育成」

～へき地・小規模・複式学校の特色を生かし、児童・生徒一人一人を伸ばす学校・学級経営と学習指導の発展・充実をめざして～

### ■第4次長期5か年研究推進計画 [平成2年度～平成5年度]

「郷土を愛し、たくましい実践力をもって、主体的・創造的に生きる心豊かな子供の育成」

～へき地・小規模・複式学校の特性を生かし、児童・生徒一人一人を伸ばす学校・学級経営と学習指導の充実・発展をめざして～

### ■第5次長期5か年研究推進計画 [平成6年度～平成10年度]

「郷土の未来を拓き、たくましい実践力をもって、主体的・創造的に生きる心豊かな子供の育成」

～へき地・小規模・複式学校の特性を生かし、児童・生徒一人一人を伸ばす学校・学級経営と学習指導の充実・発展をめざして～

### ■第6次長期5か年研究推進計画 [平成11年度～平成15年度]

「新しい時代を拓き、豊かな心で、主体的・創造的にたくましく生きる子供の育成」

～へき地・小規模・複式学級を有する学校の特性を生かし、児童生徒一人一人を伸ばす学校・学級経営と学習指導の充実・発展をめざして～

### ■第7次長期5か年研究推進計画 [平成16年度～平成20年度]

「自ら創造的に学び、豊かな心でたくましく郷土を拓く子供の育成」

～へき地・小規模・複式学級を有する学校の特性を生かし、一人一人の児童生徒に「新たな時代を生き抜くための力」を  
育む学校・学級経営と学習指導の充実をめざして～

■ 第8次長期5か年研究推進計画 [平成21年度～平成25年度]

「主体的・創造的に学び、豊かな心でたくましくふるさとを拓く子供の育成」

～へき地・複式教育の特性を生かし、児童生徒一人一人に未来に生きる力を育む学校・学級経営と学習指導の充実を目指  
して～

## 道へき・複連 地区別加盟校数、複式教職員数、へき地教員数

地区	加盟校数	複式教員数	へき地教員数	地区	加盟校数	複式教員数	へき地教員数
石狩	9	72	73	留萌	13	70	386
空知	17	172	191	宗谷	26	162	162
後志	21	120	337	網走	39	170	250
胆振	18	123	150	十勝	44	316	682
日高	18	118	386	釧路	15	107	198
渡島	34	165	158	根室	12	77	541
檜山	21	71	291				
上川	35	137	245	合計	322	1880	4050

## 第8次長期5か年研究推進計画（平成21年度～平成25年度）

研究主題

「主体的・創造的に学び、豊かな心でたくましくふるさとを拓く子どもの育成」  
 ～へき地・複式教育の特性を生かし、子ども一人一人に  
 未来に生きる力を育む学校・学級経営と学習指導の充実をめざして～

### 平成22年度 各地区研究大会予定

石狩	<p>【地区研究会名】 次年度のプレ大会に向けて、3ブロック体制で授業交流を行う</p> <p>【期日・会場】 5月～11月 全9校がブロック単位で公開</p> <p>主体的・創造的に学び・豊かな心でたくましくふるさとを拓く子どもの育成          ～へき地・複式教育の特性を生かし、児童生徒一人一人に          未来に生きる力を育む学校・学級経営と学習指導の充実を目指して～</p>
空知	<p>【地区研究大会名】 第35回 空知へき地・複式教育研究大会 月形・美唄大会</p> <p>【期日・会場】 9月28日(火) 開閉会式・全体会場 美唄市立西美唄小学校          授業公開 月形町立札比内小学校          美唄市立茶志内小学校</p> <p>「ふるさとに誇りをもち、新しい時代を拓く心豊かな子どもの育成」          ～へき地・小規模・複式学級を有する学校の特性を生かした          学校・学級経営と学習指導の深化・充実を目指して～</p>
後志	<p>【地区研究会名】 平成22年度 後志へき地・複式教育連盟実践交流会</p> <p>【期日・会場】 11月19日(金) 蘭越町立昆布小学校</p> <p>「主体的・創造的に学び、豊かな心でたくましくふるさとを拓く子どもの育成」</p>
胆振	<p>【地区研究大会名】 平成22年度第59回全道へき地・複式教育研究大会胆振大会</p> <p>【期日・会場】 9月16日(木)・17日(金) 全体会 苫小牧市文化会館          授業公開 3市6町9分科会</p> <p>大会スローガン「未来をたくましく生きぬく胆振の子らに 豊かな心と学力を!!」</p>
日高	～調整中～
渡島	<p>【地区研究大会名】 平成22年度 第56回渡島複式教育研究大会 森・長万部島大会</p> <p>【期日・会場】 9月28日(火) 森町公民館講堂</p> <p>授業公開校 森町立赤井川小学校 森町立駒ヶ岳小学校          森町立石倉小学校 森町立濁川小学校</p> <p>「主体的・創造的に学び、豊かな心でたくましくふるさとを拓く子どもの育成」          ～へき地・複式教育の特性を生かし、子ども一人一人に          未来に生きる力を育む学校・学級経営と学習指導の充実をめざして～</p>
檜山	<p>【地区研究大会名】 第60回 檜山へき地・複式教育研究大会 今金大会</p> <p>【期日・会場】 11月19日(金) 今金町立美利河小学校</p> <p>主体的・創造的に学び、豊かな心でたくましくふるさとを拓く子どもの育成          ～へき地・複式教育の特性を生かし、児童生徒一人一人に          未来に生きる力を育む学校・学級経営と学習指導の充実をめざして～</p>
上川	<p>【地区研究大会名】 第60回 全道へき地・複式教育研究大会上川プレ大会</p> <p>【期日・会場】 9月24日(金)～10月22日(金) 9会場</p> <p>「主体的・創造的に学び、豊かな心でたくましくふるさとを拓く子どもの育成」          ～へき地・複式教育の特性を生かし、児童生徒一人一人に          未来に生きる力を育む学校・学級経営と学習指導の充実をめざして～</p>

留萌	<p>【地区研究大会名】第31回 留萌複式教育ゼミナール</p> <p>【期日・会場】11月30日(金) 羽幌町中央公民館</p> <p>主体的・創造的に学び、豊かな心でたくましくふるさとを拓く子どもの育成 ～へき地・複式教育の特性を生かし、児童生徒一人一人に 未来に生きる力を育む学校・学級経営と学習指導の充実をめざして～</p>
宗谷	<p>【地区研究大会名】第40回 宗谷複式教育研究大会利尻島大会</p> <p>【期日・会場】9月22日(水) 利尻富士町立本泊小学校 利尻富士町立利尻小学校 利尻町立仙法志小学校 利尻富士町立鴛泊中学校</p> <p>「宗谷の風土に生きる 創造性豊かなたくましい児童の育成」 ～地域性を生かし、一人一人を伸ばす小規模校教育の推進～</p>
網走	<p>【地区研究大会名】第27回 網走地区へき地・複式教育研究大会</p> <p>【期日・会場】10月22日(金) 小清水町立旭野小学校</p> <p>「主体的・創造的に学び、豊かな心でたくましくふるさとを拓く子どもの育成」 ～へき地・複式教育の特性を生かし、児童生徒一人一人に 未来に生きる力を育む学校・学級経営と学習指導の充実をめざして～</p>
十勝	<p>【地区研究大会名】平成22年度 第32回 十勝管内へき地複式教育研究大会 音更大会</p> <p>【期日・会場】10月8日(金) 音更町立昭和小学校</p> <p>「主体的・創造的に学び、豊かな心でたくましくふるさとを拓く子どもの育成」 ～へき地・複式教育の特性を生かし、児童生徒一人ひとりに 未来に生きる力を育む学校・学級経営と学習指導の充実をめざして～</p>
釧路	<p>【地区研究大会名】平成22年度 第27回釧路へき地複式教育研究大会浜中町大会</p> <p>【期日・会場】9月14日(火) 浜中町立浜中小学校(授業会場・全体会場) 浜中町立榊町小学校(授業会場) 浜中町立姉別小学校(授業会場)</p> <p>自ら創造的に学び、豊かな心でたくましく郷土を拓く子どもの育成</p>
根室	<p>【地区研究大会名】第61回 根室管内へき地複式教育研究大会 中標津大会</p> <p>【期日・会場】10月8日(金) 中標津町立西竹小学校</p> <p>「主体的・創造的に学び、豊かな心でたくましくふるさとを拓く子どもの育成」 ～へき地・複式教育の特性を生かし、児童生徒一人一人に 未来に生きる力を育む、学級経営と学習指導の充実をめざして～</p>

全道大会開催(予定)地区		全国大会開催地
① 10年度 石狩大会	⑩ 19年度 空知大会	21年度 鹿児島県
② 11年度 日高大会	⑪ 20年度 檜山大会	22年度 広島県
③ 12年度 十勝大会	⑫ 21年度 網走大会	23年度 北海道
④ 13年度 宗谷大会	(今後の開催予定地区)	24年度 和歌山県
⑤ 14年度 留萌大会	⑬ 22年度 胆振大会	25年度 三重県
⑥ 15年度 渡島大会	⑭ 23年度 上川大会	
⑦ 16年度 釧路大会	⑮ 24年度 石狩大会	
⑧ 17年度 後志大会	⑯ 25年度 日高大会	
⑨ 18年度 根室大会		

平成22年度 地区へき・複連 委員長(会長) 事務局長

地区	委員長(会長)		事務局長		
	氏名	学校名	氏名	学校名	電話番号
石狩	若山 真	千歳市立東小学校	菊池 英一	石狩市立望来小学校	0133-77-2220
空知	森井 智江	滝川市立東栄小学校	竹原 文晴	三笠市立幾春別小学校	01267-6-8029
後志	河田 茂	ニセコ町立近藤小学校	玉熊 礼二	京極町立南京極小学校	0136-42-3163
胆振	佐藤 隆宏	伊達市立大滝小学校	穴田 博樹	むかわ町立仁和小学校	0145-44-5009
日高	伊藤 孝三	えりも町立春立小学校	田中 淳一	えりも町立笛舞小学校	01466-2-2652
渡島	木村以久子	北斗市立石別小学校	工藤 達也	七飯町立東大沼小学校	0138-67-2309
檜山	宍戸 了	乙部町立明和小学校	坂田 一俊	今金町立種川小学校	0137-82-0506
上川	若林 弘士	美瑛町立明德小学校	副島 知子	中富良野町立宇文小学校	0167-44-2881
留萌	斎藤 友昭	留萌市立幌糠小学校	大水 隆司	留萌市立三泊小学校	0164-42-0778
宗谷	笹原 秀泰	猿払村立浜猿払小学校	矢尾 泰	稚内市立下勇知小中学校	0162-73-2315
オホーツク	山田 雅司	北見市立上仁頃小学校	三上 晃一	北見市立若松小学校	0157-22-3661
十勝	鎌田 一寿	鹿追町立上幌内小学校	佐々木修一	本別町立仙美里小学校	0156-24-2120
釧路	丹野 稔	厚岸町立片無去小中学校	松村 賢一	浜中町立散布小学校	0153-67-2324
根室	盛 繁治	中標津町立養老牛小学校	棚橋 昌博	根室市立厚床小学校	0153-26-2011

平成22年度 道へき・複連 研究推進委員

道へき・複連研究部長 岩瀨明男 (知内町立涌元小学校) TEL01392-5-5219

地区	役・担当	氏名	学校名	電話番号
石狩	学校・学級経営部長	野原 大紀	千歳市立駒里小中学校	0123-23-3237
空知		千葉 潤	岩見沢市立メープル小学校	0126-44-2519
後志		加藤 満幸	仁木町立大江小学校	0135-32-2712
日高		池田 昌	えりも町立東洋小学校	01466-3-1358
渡島		佐藤 幸男	八雲町立浜松小学校	0137-62-2462
檜山	研究推進委員長	白川 清久	せたな町立平田内小学校	01398-4-5112
上川		藤木 由加里	名寄市立風連下多寄小学校	01655-3-3932
留萌		笹森 文夫	増毛町立舎熊小学校	0164-54-2121
宗谷	研究推進副委員長	菅野 洋子	枝幸町立枝幸小学校	0163-62-1049
網走	研究推進副委員長	石田 篤司	上湧別町立開盛小学校	01586-2-5204
十勝		小澤 浩幸	音更町立昭和小学校	0155-42-4478
釧路	学習指導部長	坂東 薫	標茶町立沼幌小学校	015-488-4231
根室		佐藤 伸一	根室市立花咲港小学校	0153-25-8859

## 北海道へき地・複式教育研究連盟 歴代委員長

年	代	氏名	年	代	氏名
昭和23	初	土肥次男	55	16	藤岡昭夫
24	2	増田友信	56	17	細田時友
25	3	松浦秀雄	57		〃
26		〃	58		〃
27	4	西岡信愛	59		〃
28		〃	60	18	外村誠也
29	5	丸山太一	61		〃
30		〃	62		〃
31		〃	63		〃
32		〃	平成1		〃
33		〃	2		〃
34		〃	3	19	岡田義明
35		〃	4		〃
36		〃	5		〃
37	6	佐野末吉	6		〃
38	7	水野幸徳	7	20	岩井禧明
39		〃	8	21	三輪勇保
40	8	佐野末吉	9	22	柳原保
41		〃	10		〃
42		〃	11	23	鈴木徳夫
43	9	清野但正	12		〃
44		〃	13		〃
45	10	森崎義美	14		〃
46		〃	15		〃
47	11	猪野毛登	16	24	梅木登喜雄
48		〃	17		〃
49	12	江端八郎	18		〃
50	13	鈴木卓郎	19		〃
51		〃	20		〃
52	14	藤保芳道	21		〃
53		〃	22	25	阿部政範
54	15	寺沢一郎			

## 平成22年度 北海道へき地・複式教育研究連盟 役員

役職名	氏名	地区	勤務校	電話番号	
委員長	阿部政範	後志	赤井川村立赤井川小学校	0135-34-6860	
副委員長	総務部	若林弘士	上川	美瑛町立明德小中学校	0166-96-2117
	研究部	岩渕明男	渡島	知内町立涌元小学校	01392-5-5219
	大会部	佐藤隆宏	胆振	伊達市立大滝小学校	0142-68-6915
監査	宍戸了	檜山	乙部町立明和小学校	0139-63-2320	
	芥藤友昭	留萌	留萌市立幌糠小学校	0164-46-1044	
財政部長	名越修彦	石狩	江別市立北光小学校	011-383-1031	
事務局長	藤森正男	空知	三笠市立新幌内小学校	01267-2-3073	
事務局次長	三浦徹	上川	富良野市立布礼別小中学校	0167-29-2019	



図柄は、昭和47年度へき地教育研究大会（北海道・上川）のシンボルマークとして考案され、当時活用されていたものであった。

一方、全道へき地複式教育研究大会のシンボルマークが年々会場地区毎にかわっていることについて、長期研究計画による同一主題を継続していることについても考え合わせ、今後のシンボルマークとして統一し、これを連盟旗とした。



#### 考案者

（当時）北海道教育庁上川教育局  
義務教育指導班指導主事 奈良孝秋氏

太陽を中心に位置付け、四面海に囲まれた北海道を図案化し、陸地の部分は広大な北海道の大自然と緑の沃地を表している。

緑と海と、山間と浜辺があり、北海道の複式教育のおかれている条件が意味づけられている。そこには、900校（当時）におよぶ複式学校が点在していて、地域的に諸条件の違いはあるが、北海道（複式教育）は一つという道復連の理念も秘めていて、このことは緑一色の意味にも通じている。

中央の太陽は、「へき地教師の歌」が最もよく言い表していて、道復連の燃えるようなへき地複式教育への情熱とひたむきなまでの希いをこめたものである。その歌詞に「教師よ 教師よ 太陽となって・・・」と作詞されている。

また、太陽の中には子どもと教師の顔が配されていて、子どもたちと一体になって複式教育現場の活動に心血を注ごうとする教師の姿と情熱を表している。

つぶらなひとみの子どもたちの太陽となることこそ、へき地複式教師の無上のよろこびとほこりであり、道復連がその活動に生命を燃やす所以に発展している。

## 北海道へき地・複式教育研究連盟

《事務局》 068-2137 三笠市唐松青山町 140-1

三笠市立新幌内小学校

TEL 01267-2-3169 FAX 01267-2-3079

【ホームページ】 <http://hekiken.kus.hokkyodai.ac.jp/>